

わたしの蔵出し日記

市民リポーターが半田市の魅力を紹介

2019年度市民リポーター
田代涼子さん



ふるさと半田応援団のメンバー。
言葉工房トム代表。

第1子が6か月の時に半田に引っ越し、今年で12年目。
小学生2人の母。散歩とカフェが大好き。

第3回 ママと企業が協力、「子ども企画会議」を開催しました!

少し前になりますが、今年の夏休み。半田市の友達ママと2人で「子ども企画会議」というイベントを行ないました。地域の企業さんからの相談ごとに、子どもたちが自ら考え企画を出す、というものです。初の試みとなる今回は半田市の企業・知多セントラルシステムズ(株)のかわすみえみさんにご協力いただき、「売れるジェラートラベルを考えよう」をテーマに実施しました。



完成!



5 それぞれに、ジェラートラベルが完成! かわすみさんにも「こんなアイデアは思いつかなかった」と喜んでもらえ、笑顔でハイ、チーズ♪



1 まずはかわすみさんから、ジェラート製造のお仕事についてお話を聞きます。



2 「地元農園のイチゴを使った、半田らしいジェラートラベルを考えて」と、かわすみさんからお題が出ました。



4 お互いラベルを見せて意見交換をし、かわすみさんも交えてアドバイスをしあいます。



3 まずは1度、描いてみよう! 頭をひねって考える子、すいすいと描いていく子など、さまざま。

手探りで開催でしたが、かわすみさんに親身になって協力いただいたおかげで、子どもたちは企画する楽しさ、大人が自分の話を聞いてくれる嬉しさを感じ、大人って?仕事って?ということも、少し考えられたようです。

私たちのような何者でもない素人ママ2人のチャレンジにも、こうして真剣に耳を傾けて、快く力を貸して下さる企業や人がいることも、半田市の大きな魅力だなと感じました。

P20「みんなの広場」で
「子ども企画会議」の
参加者を募集して
います

みなさんの(声)を聞かせてください アンケート

Q1 今号でよかった内容や写真があれば教えてください。

Q2 今号を読んだことがきっかけで行動したこと、または、したいことはありましたか。

Q3 市報で取り上げてほしい内容や企画、広報に関するご意見・ご感想などありましたらお聞かせください。

回答方法

住所、氏名、年齢、アンケートを書いて、ご送付ください。

あて先

〒475-8666
東洋町2-1 企画課
Eメール
kouhou@city.handa.lg.jp



今回の表紙は、中田ドラゴンズから1位指名を受けた半田市有協町出身の石川昂弥選手です。市長へ表敬訪問に来た際には、堂々としてオーラを感じました。表敬訪問に一緒にお越しになった有協町の方の、「東邦高校の選手の下宿先のある名東区の方々が、『石川選手は、気遣いがある両親に育てられ、決しておごらないタイプです』と口をそろえていた」という話が、とても印象的でした。そんな謙虚な姿勢とは対照的な豪快なバツティングを、ナゴヤドームで早く見たいですね。(浅野)

編集後記